フォト句会21年2月度成績

開催日:2月8日(月)

時 間:15時半~17時

場 所: セー104号室

出席者: 6名

写真出題 : 清水

食事会: 中止



付け句(出題:清水)

- 1) 吉野屋の牛丼セットが性に合う 矢澤 正二 和田金よりも吉野家。身の程をわきまえている。
- 2)子供らは「待て」といわれた子犬かな 松田昌康食べたいのを我慢している子犬の心境。
- 3)和田金を思い浮かべつ冬御膳 清水 勝すき焼きといえば和田金。接待費がつかえた頃。
- 4)ナベつつくヤカン頭とオカマ婆 三春ナベとヤカンとオカマの取り合わせの妙。

- 5)炭火良し女将見事な箸さばき 安藤 晃二高級な店では女将が調理してくれる。
- 6)大鍋ですき焼きつつく<mark>懐かしき</mark> 大越 浩平 同僚と談笑しながらつついた思い出。
- 7) 賑やかに囲めば旨さ倍になり 長尾 進一郎 飲むほどに味はどうでもよくなるが。
- 8) すき焼きを好きなあなたがもっと好き 中村 晃也食べながら本音はいえないもの。



あげる子等(昌康)ると歓声









自由題寸評:

1)スパイダーマンがいると歓声あげる子等 松田 昌康

近隣のビルをとりこんだ撮影アングルが素晴らしい。

- 2) もってきな仏も居れば鬼もいる 長尾 進一郎 カトマンズでのお面を売っているお店。珍しい風景だ。
- 3)ひと気無き温泉駅の昨日今日 清水 勝立派な駅舎を新設したのにアテがはずれた。時代の反映。
- 4)いざさらば大見得を切る七変化 安藤 晃二
- 枯れた紫陽花の美しい画像。句に再考の余地。
- 5) 海月とは脳・心臓のないゼリー 中村 晃也いわれてみるとその通りだが・・・。

ご清聴を感謝します。

コロナに負けずに頑張ろう!

ペン・フォト旬金